

宮崎県立美術館は、現在約4,200点の作品を収蔵しています。これらは、次の3つの収集方針に基づいて収集されています。

1. 郷土出身作家及び本県にゆかりのある作品、2. わが国の美術の流れを展望するにふさわしい作品、3. 海外のすぐれた作品
- ここでは、当館のコレクションを代表する国内外の名品を展示しています。今回は、広大な大地の上に巨大な岩が浮かぶ風景を描いたルネ・マグリットの「現実の感覚」、人々が集まり、歌い踊る様子を描いた北川民次の「ファンダンゴⅡ」などを紹介しています。

また、音楽に関係する作品や音楽を感じさせる作品を特集展示します。美術史に名を残す作家たちの名品の数々をご堪能ください。

■展示作品リスト

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	大きさ(cm)	技法
1	ポール・デルヴォー	1897~1994	パレ・ロワイヤル	1978-79	37.2×29.6	エッチング, 水彩
2	ピエール・ボナール	1867~1947	後ろ姿の若い娘	1944	64.9×52.0	リトグラフ
3	ポール・シニャック	1863~1935	ヴェニス, サルーテ教会	1908	72.5×90.9	油彩
4	パウル・クレー	1879~1940	歩く女	1940	74.3×14.1	油彩
5	パブロ・ピカソ	1881~1973	肘かけ椅子のベルベット帽の女と鳩	1915-16	81.7×66.0	油彩
6	ルネ・マグリット	1898~1967	現実の感覚	1963	172.5×116.0	油彩
7	北川 民次	1894~1989	ファンダンゴⅡ	1958 (昭和33)	130.4×194.1	油彩
8	村井 正誠	1905~1999	軌道 No.1	1961 (昭和36)	162.0×130.5	油彩
9	磯辺 行久	1935~	WORK '62~33'	1962 (昭和37)	182.0×127.2	ミクスト・メディア
10	パブロ・ピカソ	1881~1973	ギターを弾く男	1915	14.7×10.9	エングレーヴィング
11	マン・レイ	1890~1976	オーケストラ	1972	53.0×34.3	シルクスクリーン
12	ドロテア・タニング	1912~2012	日曜の午後	1953	99.4×64.2	油彩
13	鴨居 玲	1928~1985	踊り候え	1984 (昭和59)	181.6×227.3	油彩
14	泉 茂	1922~1995	ベーシスト	1958 (昭和33)	37.2×26.6	リトグラフ
15	内間 俊子	1918~2000	Nocturne (ノクターン)	1967 (昭和42)	58.1×39.2	木版
16	山中 嘉一	1928~2013	ポロネーズ <1>	1968 (昭和43)	48.4×35.4	シルクスクリーン
17	絹谷 幸二	1943~	トレモロ	1990 (平成2)	40.8×33.5	リトグラフ